

湖南 8年ぶり頂点 かし付き4人スカル



8年ぶりの優勝を果たした湖南の（右から）古川、久下、本名、小原、影山

ボート

（県営荻野漕艇場）

【男子】▽シングルスカル①門馬健将（会津）3分28秒51②大竹有哉（喜多方）③林春希（田村）▽ダブルスカル①会津（諏佐武留、星野歩）3分20秒11②西会津③湖南▽かし付き4人スカル①湖南（古川和希、久下智士、本名隼人、小原祥太、影山忠彦）3分11秒31②西会津③田村

【女子】▽シングルスカル①今泉縁（田村）4分2秒04②大関美春（喜多方）③鈴木琴実（同）▽ダブルスカル①田村（神杏奈、堂山菜々実）3分41秒94②会津③川口▽かし付き4人スカル①田村（生江帆乃夏、菅野夢華、渡辺梨夏、武田麻央、大内あい）②喜多方東

集中力保ち逃げ切る

○：部員わずか7人の湖南が、かし付き4人スカルで8年ぶり5度目の頂点に立った。「チームが一つになって集中していた」と主将の影山忠彦（3年）。決勝は序盤からリードし、そのまま逃げ切った。

予選より約10秒早いタイムでの優勝。「チームワークはどこにも負けない。諦めないで練習してきた結果」と部員と喜びを分かち合う。東北高校選手権大会は荻野漕艇場での地元開催。

「最後までいきまわって後悔しないようにすれば、結果はついてくる」と影山。5人はさらなる高みを目指す。